

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等

若年者の自己血貯血において VVR 予防としてパタカラ体操は有効か

2. 研究責任者(当院)

所属：聖隷佐倉市民病院 B3 病棟

氏名：小野 加代子

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名：該当なし

代表名：該当なし

3. 分担研究者

所属：B3 病棟看護師 整形外科医師

氏名：須藤洋子 北田由佳 宮崎美奈 加藤康代 加藤和美 小谷俊明

4. 研究対象者

2020年11月19日～2021年12月28日の間に、聖隷佐倉市民病院で脊柱疾患による手術のため、自己血貯血目的で入院した10代の若年患者、且つ、個別に同意書に署名された方。

5. 研究の必要性

自己血貯血中に VVR 予防としてパタカラ体操を実施することで、対話と同等の効果が得られ副作用を軽減できるのではないかと考える

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

侵襲を伴う研究ではなく、人体への影響はないと考える。
検証結果によっては会話能力の有無に関わらず VVR 発生の軽減が期待できる

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1155 (B3 病棟)

担当者氏名：加藤 和美

対応時間：平日9時～17時

※ご注意

対象者とは、本研究に参加された方です。
お問合せは、本研究に参加された方と
研究関係者のみで、その他の方へのご対応
はできませんので、予めご了承願います。